



平成27年7月8日

中部地方整備局

港湾空港部

名古屋港湾事務所

お知らせ

浚渫兼油回収船「清龍丸」の制御システムコンピュータのウィルス感染について

●概要等

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所所属の浚渫兼油回収船「清龍丸」の運行や浚渫等を管理する、制御システムのコンピュータ(以下、制御用コンピュータ)がウィルス感染していることが判明しましたので、お知らせします。

●経緯

7月5日(日)、清龍丸のシステムメンテナンスにおいて、制御用コンピュータにウィルスが確認されました。

ただちに、制御用コンピュータについて、ウィルス検出及び駆除を実施するとともに、誤作動等の障害がないことを確認しました。

●外部回線との接続

制御用コンピュータについては、外部のネットワークと接続されていません。

●原因

検知されたウィルスは、USBを介して感染するものであったことから、USBの接続が原因であると考えられます。

●制御用コンピュータにおける取り扱い情報について

制御用コンピュータでは機密情報の取り扱いはなく、また、情報の流出がないことを確認しました。

●今後の対応

今回の事案を踏まえ、今後、更に情報セキュリティの強化に向けて取り組んで参ります。

- 配布先 中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

●問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課

課長：野口 Tel 052-209-6329

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

副所長(技術)：杉、
海洋環境・防災課 課長：下田 Tel 052-651-6791